



第 314 号(令和5年(2023 年)9月 14 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のグレーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>
を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

9 月 2 週は、6 件の遭難が発生し、北アルプスにおける滑落や転倒による遭難が相次いでいます。

北アルプス槍・穂高連峰や後立山等では、ちょっとしたスリップやたった一步バランスを崩して転倒や滑落をすれば、場所によっては、大怪我や命を落とす致命的な遭難につながってしまいます。下山するまで集中力を切らさないようにこまめに休憩を取り、ゆとりを持った行動を心掛けてください。

登山道は、岩や木の根、石など足場が不安定なところがあるため、日頃から登山道を意識し、里山等で歩き慣れておくことも必要です。

9 月に入り、標高の高い山域では、徐々に最低気温が低くなり、朝晩の冷え込みが厳しくなります。

この時期の登山は、行動中に汗をかくと、汗冷えによって低体温症に陥ることもあります。休憩中は防寒着を羽織ったり、目的地に到着した際は、汗でぬれた衣服をすぐに着替えるなど、低体温症の予防にも気を付けましょう。

日帰り登山を計画されている方も、万が一に備えて必ず防寒着・ヘッドライト・ビバークセット(ツェルト、非常食・飲料等)を携行してください。

9 月 3 週末は、三連休になります。長野県の山へ登山を計画されている方は、ゆとりある計画を立て、事前に天気予報を確認し、登山の鉄則「無事、下山する」を念頭に安全を第一に心掛けた行動をお願いします。

発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
9月8日	北アルプス 燕岳	女	47	無事救出	発病	山小屋に滞在中、体調不良により行動不能
<p>6日から単独で一ノ沢登山口から入山した女性(47歳)が、7日に山小屋に宿泊中のところ、体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、8日、安曇野警察署山岳遭難救助隊員及び警察本部山岳遭難救助隊員が出動し、救助しました。</p>						
9月9日	南アルプス 甲斐駒ヶ岳	男	70	負傷	転倒	単独 で駒津峰から山頂に向けて登山中、スリップし、転倒、負傷
<p>9日、単独で南アルプス連峰甲斐駒ヶ岳に入山した男性(70歳)が、駒津峰から甲斐駒ヶ岳山頂へ向けて登山中、岩場で足を滑らせて転倒して、負傷する山岳遭難が発生し、伊那警察署山岳高原パトロール隊員及び南アルプス北部地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動し、県警ヘリで救助しました。</p>						
9月10日	北アルプス 五竜岳	男	61	死亡	滑落	3人パーティで山頂から遠見尾根を下山中、 滑落
<p>9日から、3人パーティで五竜岳に入山した男性(61歳)が、10日、遠見尾根を下山中に滑落する山岳遭難が発生し、大町警察署山岳遭難救助隊員が救助活動し、12日、長野県消防防災ヘリにより救助されましたが、死亡が確認されました。</p>						
9月10日	北アルプス 前穂高岳	女	47	負傷	滑落	6人パーティで明神岳から前穂高岳に向けてを登山中、岩場でバランスを崩し、 滑落、負傷
<p>9日から、6人パーティで上高地から入山した女性(47歳)が、10日、明神岳から前穂高岳経由で上高地へ下山中、バランスを崩し、滑落して負傷する山岳遭難が発生し、松本警察署山岳遭難救助隊及び北アルプス南部地区山岳遭難対策防止協会救助隊が救助活動後、11日長野県消防防災ヘリが出動して救助しました。</p>						
9月10日	北アルプス 奥穂高岳	男	54	負傷	滑落	単独 で涸沢に向けてザイテングラートを下山中、バランスを崩し、 滑落、負傷
<p>9日から、単独で上高地から入山した男性(54歳)が、10日、奥穂高岳から涸沢に向けてザイテングラートを下山中、バランスを崩し、転倒して負傷する山岳遭難が発生し、県警ヘリで救助しました。</p>						
9月10日	四阿山	男	64	負傷	転倒	3人パーティで山頂から下山中、バランスを崩し、 転倒、負傷
<p>10日、3人パーティで四阿山に入山した男性(64歳)が、山頂から下山中にバランスを崩し、転倒して負傷する山岳遭難が発生し、上田広域消防本部消防署員が出動し、消防ヘリで救助しました。</p>						

令和5年(2023年)中の山岳遭難発生状況(令和5年(2023年)1月1日～9月10日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和5年(2023年)	209	24	3	115	90	232	138
内)単独登山	74	11	0	36	27	74	47
令和4年(2022年)	198	22	2	95	101	220	117
前年同期比	+11	+2	+1	+20	-11	+12	+21
内)単独登山	+11	+1	-1	+13	-2	+11	+13

※9月10日五竜岳遭難の死亡は12日救助のため死者数に含まれていません。

■山域別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～9月10日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	42	20.1%	10	0	19	17	46
	後立山	47	22.5%	3	2	32	14	51
	その他	22	10.5%	2	0	9	13	24
	計	111	53.1%	15	2	60	44	121
中央アルプス	12	5.7%	0	0	10	5	15	
南アルプス	4	1.9%	1	0	1	3	5	
八ヶ岳連峰	37	17.7%	3	0	18	20	41	
その他の山岳	45	21.5%	5	1	26	18	50	
計	209		24	3	115	90	232	

■態様別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～9月10日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	60	28.7%	14	0	47	0	61
転倒	54	25.8%	0	0	54	0	54
病気	15	7.2%	2	0	0	13	15
道迷い	19	9.1%	0	0	0	25	25
落石	6	2.9%	1	0	5	0	6
雪崩	3	1.4%	3	0	2	1	6
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	28	13.4%	1	0	0	33	34
不明・他	24	11.5%	3	3	7	18	31
計	209		24	3	115	90	232

■男女別・年齢別比率(令和5年(2023年)1月1日～9月10日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	1	5	6	41 25.9%	0	0	0	3	3	13 17.6%	9	54 23.3%
20代	0	0	6	9	15		0	0	3	2	5		20	
30代	3	2	10	5	20		1	0	0	4	5		25	
40代	4	0	10	9	23	52 32.9%	0	0	7	6	13	32 43.2%	36	84 36.2%
50代	5	0	17	7	29		3	0	10	6	19		48	
60代	2	0	22	12	36	65 41.1%	1	0	10	7	18	29 39.2%	54	94 40.5%
70以上	5	1	12	11	29		0	0	7	4	11		40	
計	19	3	78	58	158		5	0	37	32	74		232	
比率	68.1%						31.9%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝